

2 学年 英語科 1 年間の学習と評価について

～英語科の目標～

初歩的な英語を身につけ、英語を使ってコミュニケーションが図れるようになる。

- ◇英語を聞き取り、話している人が言いたいことを理解できるようになる。
- ◇初歩的な英語を使って、自分の思っていることを話すことができるようになる。
- ◇英文を読み、あらすじや大切な部分を読み取ることができるようになる。
- ◇初歩的な英語を使って、自分の思っていることを書くことができるようになる。

年間の授業計画と学習のねらい

学期	学習内容	学習のねらい
1 学期	Program 1 過去形 Program 2 未来形、天気 Program 3 助動詞、接続詞 that Program 4 長文(落語)	○過去、未来を表す表現(天気)を用いた英文の理解と表現ができる ○授業を受けるにあたり、学習ノートに書写するなどの予習を、自主的に行えるようになる
2 学期	Program 5 There is ～の文、 接続詞 when、if Program 6 不定詞 Program 7 動名詞、look+形容詞 動詞+人+もの Program 8 長文(日本とトルコ)	○助動詞、to 不定詞、動名詞をはじめとした、さまざまな表現を用いた会話や英文の読み書きができる。 ○外国の文化や社会的テーマの本文を深く読み取ろうとする。
3 学期	Program 9 比較級① Program10 比較級② Program11 受動態	○形容詞と副詞の比較を理解し、自分なりの表現ができ、まとめた文章を書くことができるようにする。 ○地球環境をテーマとした本文を読み取る努力をする。

評価の観点と方法 【 】…観点、() …方法

【コミュニケーションに関心をもち、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする。】

→ (授業中の態度、ノート・ワーク提出、会話活動や音読をしようとしているか)

- 教科書の音読、本文の予習・復習、会話活動など、さまざまな点で努力していますか。
- クラスメートの学習を助け、互いに気持ちよく学び合おうと努力していますか。

【自分の伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現することができる。】

→ (ワークへのとりくみ、会話活動、音読、英作文、定期テスト、発表)

- 英文の定着をはかる会話活動では、学習した英語を用いて積極的に活動していますか。
- ワークの自己表現やプリントの英作文を必ず書き、自己表現をしようとしていますか。
- 英語と日本語の語順の違いに気を付けながら、英文を書き、発信することができますか。

【英語を聞いたり、読んだりして相手が伝えようとすることを理解することができる。】

→ (聞く姿勢、会話活動、教科書の学習、定期テスト)

- 新しい単語を学習したあと、必ずその単語を覚えるよう努力していますか。
- 会話相手の英語を聞いたり、教科書の本文を音読する時、その内容を理解していますか。

【英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけ、その背景にある文化などを理解することができる。】

→ (会話活動、教科書の学習、定期テスト、文法ポイントの整理)

- 英語の文法の基礎を身につけ、英文を正しく読み取っていますか。
- 教科書の学習や、その他の学習活動で、内容を深く理解しようとしていますか。

～英語科の学習方法&アドバイス～ (2 学年)

- ①まずは音読。教科書の本文には基本的な文型が詰まっている。自然と口に出るまで、『音読する！』
- ②とにかく予習。新しい単語を書いておくだけで、心に余裕が生まれる。提出用ノートに『予習する！』
- ③そして協力。クラスメートと学習を高め、助け合う姿勢を常に持とう。みんなで授業に『協力する！』
- ④以上の全てを 1 年間続けて、初めて結果は現れる。『継続は力なり！』

